

## アラメ・カジメ場の消長とアワビ類の分布状況\*

金丸誠司

## 目 的

磯根漁場の資源管理を推進するため、当漁業の生産基盤として重要なアラメ・カジメの藻場の植生状況と漁場でのアワビ類（アワビ・トコブシ）の分布量について調査を実施した。

## 方 法

## 1. アラメ・カジメの植生状況調査

## 1) 三尾漁場

1990年7月17・18日と1991年3月15日の2回、アラメ・カジメの植生状況を写真撮影・ビデオ撮影・目視観察で調査した。

調査は、6ヶ所の岸側の基点（日の岬側から通称：キネ、ヨツゴ、フタツバイ、ヨコテ、アカバ、クジラ）から水深勾配の方向へ設置した200mのトランセクトラインに沿って実施した。

なお、写真撮影はトランセクトライン上の0m・20m・40m・60m・80m・100m・125m・150m・175m・200m点で行った。

## 2) 三輪崎漁場

1991年1月31日・2月1日にカジメの植生状況を写真撮影・目視観察・坪刈（1m方形枠）により実施した。

調査は、三尾漁場と同様の方法で200mトランセクトラインを6ヶ所の基点（北側から通称：ダイノシマ、ミズシリ、コシボソ、スズシマ、カジカケ、イチノシマ）から設置した。

## 2. アワビ類の分布量調査

津荷・太地・三輪崎の3漁場において大型方形枠（一辺3m）を使用した坪刈によりアワビ類の分布量を調査した。

漁場での調査場所は、津荷漁場が禁漁区、太地漁場が保護区と一般漁場（通称：軍艦島）、三輪崎漁場が一般漁場（通称：カジカケ、アマノリ）である。

## 結 果

## 1. アラメ・カジメの植生状況調査

## 1) 三尾漁場

1990年7月17・18日の調査では、1989年10月18～20日にかけて実施した調査と比較するとキネ、ヨツゴの沖側（トランセクトラインの80m点より沖側、水深7m以深）で成体が凋落していた。

1991年3月15日の調査では、ほぼ全てのトランセクトライン上において幼体が見られた。

---

※ 資源管理型漁業技術開発試験事業費による。

2) 三輪崎漁場

6本のトランセクトラインによる調査では、北部漁場（通称：高野磯）に設置したトランセクトライン上ではカジメの植生は見られたが、1987年夏期にカジメが凋落し、磯焼けとなった南部漁場（鈴島、孔島の周辺魚場）では、カジメの植生は全く見られなかった。

北部漁場での、カジメの植生量は表1に示したとおりである。

表1 三輪崎漁場でのカジメの植生状況

		0m	20m	40m	60m	80m	100m	125m	150m	175m	200m	平均
ラインA	植生密度 本/m <sup>2</sup>	12	10	10	10	0	10	3.5	0	0	0	9.4
基点	植生量 g/m <sup>2</sup>	3110	3312	2963	3275	0	3431	1027	0	0	0	2853
ダイノシマ	水深 m	6	6	6	5	8	7	7.5	9.4	9.5	9.8	
	底質	岩・転	転・砂	岩・砂	岩	転	岩	岩	砂	砂	砂	
ラインB	植生密度 本/m <sup>2</sup>	11	0	5	11	0	9	0	0	0	0	9.0
基点	植生量 g/m <sup>2</sup>	2764	0	1535	3984	0	3137	0	0	0	0	2855
ミズシリ	水深 m	5.1	10.0	8.8	7.5	10.0	8.3	8.3	9.0	9.0	10.0	
	底質	岩	砂	岩	岩・砂	砂	岩・砂	砂	砂	砂	砂	
ラインC	植生密度 本/m <sup>2</sup>	4.7	11	13	10	6	7	0	9	5.5	5	7.9
基点	植生量 g/m <sup>2</sup>	2130	3340	3986	3373	1598	1042	0	2884	1947	1034	2371
コシボソ	水深 m	6.5	4.5	3.8	6.0	8.6	9.0	9.5	8.5	9.7	9.8	
	底質	岩	岩	岩	岩	転	転	砂	岩	岩	岩・転	

注) 底質 岩：岩礁帯 転：転石帯 砂：砂地

2. アワビ類の分布量調査

津荷・太地・三輪崎の漁場でのアワビ類の坪刈結果については表2に示したとおりで、津荷・太地漁場に比べ三輪崎での生息密度は小さい。

また、生息密度は同一漁場であっても場所により、数倍程度のバラツキが見られた。

表2 坪刈り調査結果

		クロ(天然貝)		クロ(放流貝)		メガイ(天然貝)		メガイ(放流貝)		トコブシ		坪刈 枚数	設置水深 範囲(m)
		生息密度	平均殻長	生息密度	平均殻長	生息密度	平均殻長	生息密度	平均殻長	生息密度	平均殻長		
津荷	A点(禁漁区)	0		0.03	82.0	0.14	56.8	0.75	77.7	1.11	52.2	4	1.0~3.5
	B点(禁漁区)	0.17	114.3	0		0.11	111.0	0.03	146.0	0.14	64.6	4	2.0~4.0
	C点(禁漁区)	0		0		0.06	52.3	0		0.75	44.4	4	2.0~3.5
	全点	0.05	114.3	0.01	82.0	0.10	75.7	0.26	80.1	0.67	50.1	12	
太地	A点(保護区)	0.11	87.8	0		0.09	64.4	0		0.96	44.9	6	2.8~5.0
	B点(保護区)	0.09	88.4	0.04	86.5	0.07	86.0	0.04	99.5	1.70	48.9	6	3.5~5.0
	C点(保護区)	0.05	84.3	0		0.01	64.0	0		0.10	44.4	9	1.5~6.1
	全点	0.08	87.6	0.01	86.5	0.05	73.0	0.01	99.5	0.80	47.3	21	
三輪崎	D点(カジカケ)	0		0		0.03	25.0			0.78	35.6	2	
	E点(アマノリ)	0		0		0				0.08	29.3	4	5.0~6.0
	全点	0		0		0.02	25.0			0.31	34.5	6	4.0~5.0

注) 生息密度：個/m<sup>2</sup>、殻長：mm